

成功事例



シンガポールの「ワイン・カンパニー」がボトルに EDIKIOのプライスカードを使用

レストランや飲食店では、その業務負担の高さなどから従業員の入れ替わりが激しいため、一人ひとりに十分な研修の時間が取れない場合があります。シンガポールのワインバー「ワイン・カンパニー」は、膨大な量のワインの管理に課題を抱えていましたが、オリジナルのプラスチック製プライスカードを採用したことで、従業員が注文を受けてワインセラーからボトルを選ぶ際の時間の短縮につながりました。

ワインショップを併設したレストラン「ワイン・カンパニー」は、2003年に創業し、現在シンガポールに3店舗を展開しています。セントーサ・ボードウォークにある本店では、プラスチック製のプライスカードの印刷・作成ができるプリンター「Edikio Access」を採用しています。作成したカードは、ワインセラーに貯蔵された各ボトルの前に置かれています。

- **課題**
正しいワインボトルを認識するためのプライスカード
- **市場**
食品小売業
- **用途**
食品用プライスカード
- **顧客**
ワイン・カンパニー社
- **EVOLISが提供したソリューション**
EDIKIO ACCESS

注文を受けたワインボトルを数秒で識別

多くのお客様は、一回のお食事で数種類のワインをご注文なさいます。そして、その都度従業員はワインセラーから注文を受けたワインを取り出さなくてはなりません。ワイン・カンパニーのオーナー、ベリンダ・リム氏は、従業員が注文を受けてから正しいボトルを選ぶのに時間がかかることに注目しました。Evolisシンガポール支社は、Edikio Accessのビジネスソリューションのデモを行い、ベリンダ氏はそのシステムを導入することで、従業員が正確に、そしてスピーディーに正しいワインボトルをお客様のテーブルまで運ぶことができると考えました。

「お客様に優先的に、そしてスピーディーにサービスを提供できるよう、従業員が一目で正しいボトルを認識できるようにしたいと思いました」と、ベリンダ氏は語ります。



「クレジットカードサイズのプライスタグに、必要な情報を全て印刷することができます。カードは洗淨しやすく、衛生的で耐久性に優れています」



ワイン・カンパニー オーナー、ベリンダ・リム氏



ひと月に約50枚ものプライスカードを印刷

豊富なワインコレクションから希望のボトルをご自分で選び、購入したいお客様のために、黒地のプライスカードにはワインの名称、品種、生産地、醸造年、価格などの情報が白い文字で印刷されています。製品情報の明確な表示により、従業員やお客様が希望するボトルを即座に手に取ることができるようになりました。注文されたボトルをスピーディーに選ぶことができる他に、ワインセラー内の整理にも役立ちます。在庫状態や新製品の入荷状況に合わせて、毎月40～50枚のプライスカードを印刷することができます。

ベリンダ氏は「クレジットカードサイズのカードに必要なワインの情報をすべて収めることができます。さらに、プリンターはコンパクトで、事務所に置くのに最適なサイズです」と、ソリューションの効果に大変喜んでいます。

EDIKIOのプライスカードについて

Evolisは、食品小売業のお客様のプライスカードの印刷に最適な3つのソリューションを提供します。各ソリューションでは、プリンターや、カードデザインと製品情報管理に使用する専用ソフトウェア、プラスチック製カード、インクリボンセットを提供し、プラスチックカードへのスピーディーかつ簡単な印刷を実現します。

Edikio Accessは、クレジットカードサイズのフォーマットに片面印刷ができるお手軽なソリューションで、少量のプライスカード印刷に最適です。

Edikio Flexは、ロングフォーマットや、クレジットカードサイズのフォーマットへの片面印刷が可能で、一枚のカードにたくさんの情報を表示することができます。

Edikio Duplexは、大量のカードに両面印刷ができる高度なソリューションです。

使いやすく革新的なソフトウェア

Edikioソフトウェアは、食品業界のプロフェッショナルのためのプライスカード作成に最適なソリューションを提供します。操作が簡単で、用途に合わせてカスタマイズでき、豊富なテンプレートを収録しています。さらに、アレルギー情報や食品のシンボルを示す300ものアイコンが使用可能で、自由自在にオリジナルのプライスカードを作成できます。